

地域と医療で咲くコミュニケーション

あまが咲



 兵庫県立尼崎総合医療センター
Amagasaki General Medical Center (AGMC)

だより

[診療科紹介] 産婦人科



表紙写真撮影者/総務部 Y.S.

●[AGMCニュース]

- ① 尼崎市内放送エリア・コミュニティFM
みんなのあま咲き放送局とのコラボ決定
- ② 第80回 市民すこやかセミナー
『アルツハイマー病について』を開催いたしました

●[ぶらり~っと病院探訪] 医事課のご紹介

- セミナーのご案内
- 医師の働き方改革

産婦人科

より安全で低侵襲な
婦人科手術を実施します

婦人科手術は、子宮・卵巣といった、女性の生殖やホルモンに関係する臓器を対象としています。子宮筋腫、子宮内膜症、性器脱、卵巣のう腫といった良性疾患では、より安全で低侵襲な手術として鏡視下手術（腹腔鏡、子宮鏡、ロボット）や腔式手術を採用しています。また、患者さんの希望に応じて妊孕能（生殖能）温存を行います。子宮体がん、子宮頸がんでは症例を厳選して腹腔鏡下手術を実施しています。

構成メンバー



産婦人科医師 産科病棟助産師・看護師



内視鏡技術認定医 安堂医師/佐藤医師/増田医師

■産婦人科医師… 23名(常勤医21名・非常勤医師2名)

提供する活動内容

婦人科では、より良質な手術を提供すべく以下のような鏡視下手術、腔式手術を実施しています。

また、産科では年間約1100件の正常・異常分娩取り扱い（経膈分娩・帝王切開術）を行なっています。

良性疾患

- ・ロボット支援下仙骨腔固定術
- ・ロボット支援下腔式子宮摘出術
- ・経膈的腹腔鏡手術(vNOTES)12月より開始 など

悪性疾患

- ・腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮頸がん)
- ・腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がん)
- ・ロボット支援下子宮悪性腫瘍手術(子宮体癌) など



患者さんや
地域医療機関への
メッセージ

当科の手術件数は年々増加してきております。手術が必要な患者さんに対して地域医療と連携し、診療を行なってまいります。
その他、診療内容につきましては、当科ホームページをご覧ください。





尼崎市内放送エリア・コミュニティFM

みんなのあま咲き放送局との コラボ決定♪

- ❖ **10月29日(火) 16:00~16:30** 初回放送行いました
※FM82.0MHz / FMプラプラで聴けます!
- ❖ これから毎月1回、第3火曜日に
“AGMCのいま”を発信
- ❖ 同局コアサポーターの皆さんの目線も織り交ぜ、
患者家族・市民の視点で情報発信
- ❖ シーズンに応じた医療・健康情報、
AGMCスタッフが出演し発信する企画も進行中!

あま咲き放送局
ホームページは
こちら



あま咲きラジオAGMC広報チーム



後列左側コアサポーター藤田さん、三宅キャスターとAGMC広報チーム

第80回 市民すこやかセミナー

『アルツハイマー病について』を
開催いたしました

令和6年10月11日(金)当センター講堂にて、上記セミナーを開催いたしました。
コロナ禍で長らく開催を見合わせておりましたので、
およそ4年半ぶりの開催となりました。

多くの要因が複雑に絡んでいる認知症ですが、ネガティブに捉えずにご自身に合った対策を行う事が大切です



認知症看護認定看護師より

認知症とその予防について

認知症の症状や、もの忘れとの違い、初期症状について具体的な例を挙げて説明しました。認知症の予防に効果的とされているものとして、人との会話や運動、バランスの良い食事、血圧・血糖コントロール等が言われています。

もの忘れと認知症の違い

- ・もの忘れ → 昨日の晩ご飯なんだっけ？
- ・認知症 → 昨日晩ご飯食べてない..



- ・もの忘れは思い出せないだけ
→ 食事自体の記憶はあって思い出すことができる
- ・認知症は記憶することの障害
→ 食事自体の記憶が抜け落ちているので思い出せない



脳神経内科医師より

アルツハイマー病薬について



1 当院の認知症疾患医療センターと認知症の概要

当院は2018年10月より認知症疾患医療センター指定病院として、認知症専門医等が診断や治療に当たっています。患者は増加傾向で、2050年には国内1000万人を突破するとも言われています。

2 アルツハイマーと認知症の診断

当院のもの忘れ外来ではご本人・ご家族から病状や生活歴等を問診でお聞きし、認知機能検査やMRI・CT・PET検査等の様々な検査を通じて総合的に診断を行います。軽度認知障害の段階であれば運動や認知トレーニングを行う事で、認知機能が維持・改善する可能性があると言われています。

3 認知症治療薬について

従来はコリンエステラーゼ阻害薬・NMDA受容体拮抗薬を軽症～中等症以上の方に使用していました。2023年9月から新薬のアミロイドベータ抗体医薬が承認され、使用できる事になりました。軽症の方のみ、2週間に1回点滴での投与となりますが、認知症の進行を遅らせられる可能性が期待されています。当院では現在4例で導入し治療に当たっています。

最後に… 認知症は早期発見、早期治療で進行を遅らせられる可能性があります。気になる症状があればお早めにお近くのかかりつけ医療機関へご相談ください。



ぶらり~っと 病院探訪

医事課



医事課のご紹介

医事課では、初診受付であったり、主な病院の収入である外来や入院の会計といった役割を担っています。患者様が受けた診療に対する適正な費用をいただき、これからもよりよい診療を続けられる病院であるために欠かせない役割です。

保険請求や労災とのやりとり等も医事課で行っています。



紹介状について

尼崎総合医療センターは、急性期病院であり、みなさんの命を守る最後の砦としての役割を持っています。

健康保険法でも、病院として位置づけられており、紹介状のない場合の受診では選定療養費を徴収することと定められています。

高度な医療を必要とする患者様のために、どうか紹介状をお持ちの上での受診にご協力をお願い致します。

地域のかかりつけ医

兵庫県立尼崎総合医療センター
Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center (Hyogo AGMC)





お知らせ掲示板



セミナーのご案内 第81回 市民すこやかセミナー

テーマ 「おしっこ漏れて困っていませんか?」

【講師】 県立尼崎総合医療センター 泌尿器科医長 藤本 卓也
作業療法士 兵頭 亜里紗
皮膚・排泄ケア認定看護師 喜村 美和

【日時】 令和6年12月20日(金) 午後2時30分～3時30分

【場所】 県立尼崎総合医療センター 1階講堂

予約不要
参加費無料



★お問い合わせ:県立尼崎総合医療センター患者サポートセンター ☎06-6480-7000(代表)



2024年4月より、勤務医の残業時間に上限が設けられます。
みなさまのご理解、ご協力をお願いいたします。



患者さんやご家族のみなさまに
ご理解、ご協力していただきたいこと

診療時間内の受診

日頃から決められた診療時間内での受診にご協力ください。特に、病状、検査、手術の説明を受けるといった場合は一層のご協力をお願いします。

タスク・シフト/シェア

疾患の説明や検査など、医師が担っている業務の一部を他の医療スタッフに任せたり分担することがありますのでご理解をお願いします。

複数主治医制

患者さんの治療を行う医師がチームを組み、1人の患者さんに複数の主治医が対応することがありますのでご理解をお願いします。



編集後記

11月になりました。木々が見事に色づく季節になり、冬の訪れを感じます。肌寒い日が続きますが体調を崩したりされていませんか? 私事です、尼崎総合医療センターに転勤してきて半年が経ちました。始めは迷路のようであった院内にも慣れ、新しい業務や一緒に働く職員顔や名前を覚えてきました。通勤途中に飛行機がよく見えるので、飛行機を見て「今日も頑張るぞー!」と気合いを入れています。初心を忘れずに今後とも頑張っていきたいです。(M.I.)



兵庫県立尼崎総合医療センター

Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center (Hyogo AGMC)

〒660-8550 兵庫県尼崎市東難波町2丁目17番77号 TEL.06-6480-7000(病院代表) FAX.06-6480-7001

URL:<https://agmc.hyogo.jp/>

兵庫県立尼崎総合医療センター

検索